

第1学年 生活科 活動略案

令和7年11月21日 5校時
1年1組 33名

1. 単元名 「もっと!もっと!モルモット!」

2. 本時のねらい

試行錯誤や創意工夫を重ねて、モルモットのおもちゃや遊び場を制作したり、試したりする。

3. 教師の願い

○グループでたてた目標に向かって、協力して活動してほしい。

○モルモットを中心に考えて活動してほしい。

4. 前時の様子

前回までは、本時に向けて遊び場の種類や、作り方、材料などを探究し、モルモットが過ごしやすい環境づくりについてグループで相談している。

5. 本時の展開(17/25)

主な学習活動(予想される子どもの思い・願い・考え)	○…留意点等
モルモットがたのしめるあそびばをつくろう。	
1. 本時でやることを確認する。 C: モルモットが楽しめる遊び場を作りたい。 C: モルモットが安全に遊ぶには何の材料で作ればいいかな。	○見通しをもって計画的に取り組むように声掛けをする。 ○怪我をしないように注意して行動するよう促す。
2. チームごとの活動を確認する。 C: ふわふわのマットを作るために新聞紙を丸めたい。 C: 遊べるようにブランコを作りたい。 C: ダンボールで遊び場を作りたい。 C: 歯固めを作りたい。	○活動しやすいように材料の置き場所や、モルモットと遊ぶことができる場の設定を工夫する。
3. 自分たちの作りたい物に合わせて道具や材料を選び活動する。 C: 入り口をもっと広げてみよう。 C: すぐに飽きちゃうな。もっと遊んでもらうにはどうしたらいいかな。 C: すべてから全然遊んでくれないな。 C: あまり気持ちはなさそうだな。 C: 乗ったら切れちゃった。もっとしっかりしたものを作ろう。	○友達からヒントをもらったり、話し合ったりする中で計画を完成に近づける。 ○協働的な活動になるように自由に児童が交流できるような雰囲気をつくる。
4. 使ったものを片付ける。 C: 自分で使ったものを片付けよう。 C: グループできれいにしよう。	評 自分なりに工夫したり、友達の意見を聞いたりしながら、モルモットのおもちゃ作りに楽しんで取り組もうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】(行動観察)
5. 本時の活動を振り返り、次回の計画を立てる。 C: モルモットが遊んでくれたよ。 C: 友達に教えてもらって作れたよ。	○本時でうまく作れたところや、改良したいことを振り返る。今回の活動を通して学んだことを次回の活動につなげる。